

## 「クラシノコアゲ応援団」福島県中央街頭行動第4弾

# 「貧困の連鎖が社会の大きな損失になっている！」

## ～良識ある一票で政治の流れを変えよう～

クラシノコアゲ応援団・2016街頭行動第4弾は6月17日午後5時30分からJR福島駅東口（中合前）にて、連合福島と県北地域連合が主催し行われた。



小川社民党県連代表

冒頭に主催者を代表して今泉裕連合福島会長が挨拶し、「安倍政権の産業政策は雇用政策に結びついておらず、ワーキングプアと呼ばれる年収200万円以下の労働者は年々増大し、貧困の連鎖が社会の大きな損失になっている。国の政策は何のためにあるのか。それは言うまでもなく、国民生活を良くするためにあるのであって、だからこそ、今度の参議院選挙では、皆さんの良識ある一票で政治の流れを変えなくてはならない。」と強く訴えた。



主催者代表挨拶をする連合福島今泉会長



大倉県高退連会長

その後、民進党福島県連代表代行金子恵美衆議院議員と社民党福島県連小川右善代表、福島県高齢退職者連合大倉冬樹会長から、応援と激励のご挨拶を頂いた。

また、道行く人へクラシノコアゲ応援団のチラシが入ったティッシュ配布を行って、連合が取り組んでいる活動に対して、市民の皆さんに理解と協力を求めた。

最後に連合福島加藤光一事務局長の力強いガンバロー三唱で、街宣行動は締められた。



金子民進党県連代表代行



力強いガンバロー三唱で締める



今こそ暮らしの底上げを！



道行く市民にティッシュを配布する